

## 令和5年度 定期総会 4年ぶりの開催の方向で検討中です

定期総会は、平成最後の年31年4月に開いた後、コロナ禍で3年間は開催を中止し、書面による総会決議にしてきました。とりまく状況が次第に好転してきました。

今年の定期総会は、ぜひとも会員が顔を合わせて一年を振り返り、これからの活動計画などを一緒に考え、親しく懇談する場にしたいと考えています。閉鎖的なこのような状況を少しでも改善する一歩にしたいと思います。



4年前の総会（平成31年4月28日）

マスクは、個人の判断で 医療機関・高齢者施設・混雑場面・会話は、マスク着用!! 三密を避け、手指消毒を徹底!!

### 4月にあること

- ▶ 役員会 4月7日(金)午後6時～
- ▶ シニアサロン 4月11日(火)午後1時30分～ /ホーユウパレス集会室
- ▶ 定期総会 ※日時等は、後日お知らせします

### 3月にあったこと

- ▶ 役員会 10日(金)
- ▶ シニアサロン 14日(火)

## 総会は、4月中旬頃を予定しています ～役員会で検討、皆様にお知らせします～

7日に役員会を開き、総会について協議し開催について決定する予定です。その結果を後日、会員の皆様にお知らせすることにしていきます。

感染者数が減少傾向にあり、3月には、マスク着用が個人の判断に任されるなど規制が緩和されつつあります。5月には、新型コロナが第5類に格下げの方向です。

平成会では、コロナ前の活動に回復するため、状況を判断しながら様々な行事を計画・実施していく方針です。

暖かな春の到来を感じる気候になりました。野山にも緑が次第に増えてきて、爽やかな気分になります。桜に代表される花々が開花し始めました▼「若々しい脳のヒケツは、好奇心」そう語るのは、俳人・夏井いつき先生。日常の小さな気づきに目を向け、その一瞬を言葉で表現する。俳句の視点は、脳の活性化に大いに役立つと言います。俳句の種は、日常の“あれっ?” “おやっ?” “の中にある” も▼八十歳過ぎると、人生のマニユアル・つまり手引き書のようなものが何もない。毎日が新鮮なびつくり仰天、未知の世界への冒険旅行だから面白い——これは、子どもたちに人気の“あんばんまん”の生みの親・漫画家やなせたかし氏の言葉。年老いても、小さな変化に感動する新鮮な気持ち。それがわくわくする面白さの元かも。

ひととき



## 高齢者の安心・憩い＝「会」を維持・発展させましょう つながりが安心、談笑が愉快、顔合わせが楽しい

県内には約1,700の老人クラブがあり8万人を越える会員が、地域における高齢者自らの生きがいを高め、健康づくりをすすめる活動やボランティア活動をはじめとした地域を豊かにする活動を展開しています。

## 会員数が減少＝町内会に要望書 ～老若男女、誰にも優しい豊かな地域作りを～

平成会は、高齢化が進む状況にあつて、より豊かな地域作りの一環として老人クラブの活性化が不可欠として、町内会に要望書を提出しました。

要望書は、①まず、役員の方々がすすんで加入されたい ②その上で、平成会の運営に参画されお力添えを ③さらに当地域の加入拡大にご協力を——といった内容です。核家族化に始まり、少子化、高齢化、独居、孤立、孤独死などの問題が浮上しています。地域を考える観点として、高齢対策は避けられない課題になっているのです。

## 60歳以上は、268人!

### 御山越・三條院の居住者（令和5年1月末現在）

「会」があれば、地域につながりが生まれます。「会」に入っていれば、ご自身の人生により良い変化が起こります。「会」が拡大・発展していけば、地域の高齢者福祉が豊かに広がります。還暦過ぎたら、入ろう!平成会!

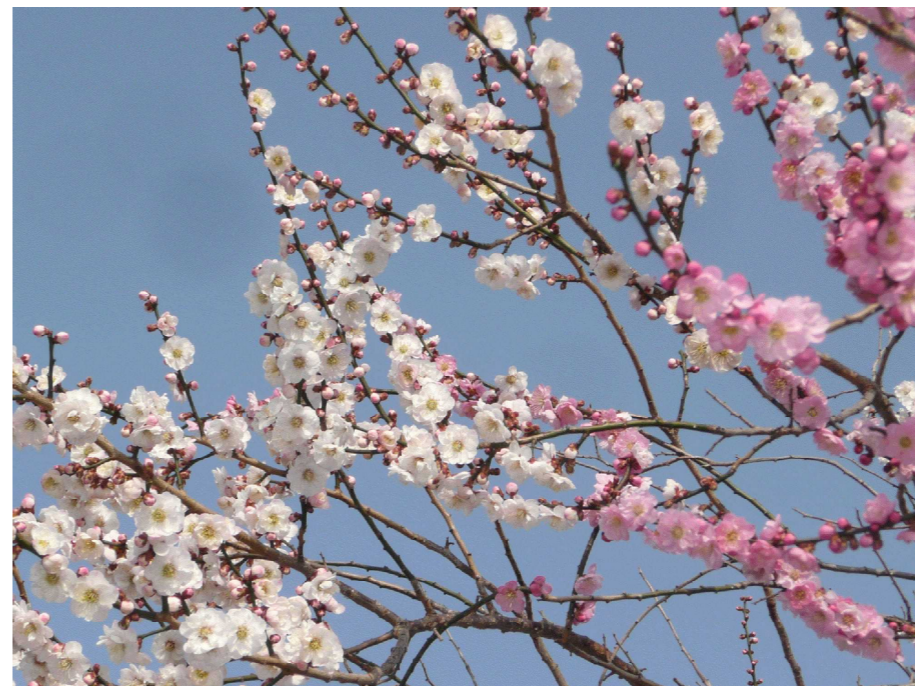
伸ばそうよ!  
けんこう長寿  
ふくしまけん



福島県老人クラブ連合会のパンフレット

御山越、三條院の人口 (2023年01月分/市住民基本台帳より)				
	男	女	計	%
0～9歳	23	23	46	6.0
10～19歳	25	25	50	6.6
20～29歳	44	47	91	11.9
30～39歳	38	43	81	10.6
40～49歳	58	48	106	13.9
50～59歳	52	69	121	15.9
60～69歳	40	61	101	13.2
70～79歳	56	65	121	15.9
80～89歳	12	29	41	5.4
90～99歳	1	4	5	0.7
合計	349	414	763	100.0

※60歳以上=268人(全体の35.1%)



松川の堤でつけた梅の花です。紅白の花びらが、春の日差しに映えて、とてもきれいです。皆様も季節の写真など、お寄せください。(田中)